

神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん



「高千穂郷」通信



平成28年12月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.167



「水と緑の森林(もり)づくり」 県民ボランティアの集い in 日之影が開催されました

10月22日(土)に、日之影町癒しの森運動公園において「水と緑の森林づくり」県民ボランティアの集い in 日之影が開催されました。

式典ではあいさつの後、八戸小みどりの少年団4名により、豊かな森林を未来に引き継いでいくことを誓った力強い「森林づくり」が宣言されました。

森林づくり活動では、最初にスギ素材生産量25年連続日本一を記念して、日之影町長らによるスギコンテナ苗の記念植樹が行われました。続く植樹活動では、高千穂小、八戸小みどりの少年団など、参加者約80名によるヤマザクラ150本、ドウダンツツジ60本の植栽が行われました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、植えられた苗木にとっては恵みの雨となりました。近い将来、花見など県民憩いの場となることを期待しています。



＜植樹活動に参加する子どもたちの様子＞



＜ボランティアの当日の集合写真＞



神代川かわまちづくり 第1回施工見学会を開催しました



10月29日(土)に快晴の青空の下、神代川かわまちづくりの第1回施工見学会を開催しました。

見学会には、推進協議会の委員を含むおよそ40名の方に御参加いただき、「工事の内容や進捗状況の説明」、「工事現場と石積みの試験施工の見学」、「実際に使用する石材へのメッセージ記入イベント」を実施しました。



△現場で説明を行う見学会の様子



△参加者へ施工の内容について説明する職員

▽石に参加者の思いを書き込んでいただいた様子



特に、「実際に使用する石材へのメッセージ記入イベント」では、参加者の皆さんの神代川への思いや日常の心境など、参加者の思いが込められたメッセージが石に書き込まれ、とても盛り上がりました。

今後、第2回施工見学会を実施する予定です。引き続き、神代川が住民の方々にとって、誇れる川になるように石積護岸等の整備を行い、工事の進捗に合わせて各種のイベントを開催していきたいと考えています。



宮崎県社会福祉大会で表彰が行われました!



10月28日(金)に開催された宮崎県社会福祉大会(宮崎市)において、多年にわたり社会福祉活動の発展に功労のあった方々の知事表彰がありました。

西臼杵からは、都啓子さん(高千穂社協職員)、山本清喜さん(高千穂社協職員)、佐藤和子さん(高千穂身障会)が表彰を受けられました。おめでとうございます。



で<高千穂身障会
らの活動が認め
られ知事から表
彰を受ける佐藤
和子さん



高千穂町で障がい者スポーツ教室が開かれました



11月4日(金)に、高千穂町武道館で平成28年度西臼杵郡障がい者スポーツ大会が開催されました。

郡内から108名の方が参加され、風船リレーや玉入れなど様々な種目を通じて障がいの区分や世代を超えた交流が行われました。

また、10月22日から10月24日に岩手県で開催された第16回全国障がい者スポーツ大会「希望郷いわて大会」に県代表として津隈幸一さん(日之影町)が出場され、アーチェリー競技で6位入賞されました。おめでとうございます。

来年5月には宮崎県障がい者スポーツ大会があります。今後も選手の皆さんのご活躍を期待しています。

西臼杵地区認定農業者協議会による先進地事例調査が行われました



11月10日(木)に、西臼杵地区認定農業者協議会が今後のむらづくり活動の参考とするため、平成25年度農林水産祭むらづくり部門「天皇杯」を受賞した「田代自治会(えびの市)」の調査を行いました。

集落の成り立ちの起源である「水」に対する感謝の念の継承について、県内外から帰ってきた若者たちの活動や世代間の交流はどのように広がったのか等について、活発な意見交換を行いました。

参加者からは「たいへん参考になった」との意見が多く出され、地元でのむらづくり活動がさらに活性化することが期待される調査となりました。



△田代自治会長の話を聞く参加者

西臼杵地域体系的農家研修新規就農期研修会(第2・3回)が開催



△「先進農家からの体験談」について話す甲斐さん

普及センターにおいて、「西臼杵地域体系的農家研修 新規就農期研修会」の第2回を10月27日(木)、第3回を11月17日(木)に開催しました。

第2回では、宮崎県農業経営支援課の後藤弘主査を講師に、「農業・病害虫防除の基礎」を説明してもらい、39名の新規就農者らが熱心に聞き入っていました。

また、第3回では、29名が出席し、「経営の基礎」について宮崎県農業経営支援課の柴田和美主査からの講演と、農業経営指導士で花き生産経営をしている甲斐幹男氏から農業の体験談についてのお話をいただきました。

いずれの講演も出席者からは、今後の農業経営に大変役に立つ内容だったとの感想が出されたところです。

次回は12月14日(水)に「土壌肥料の基礎」、年明け1月11日(水)に「農業経営実践講座」を予定しています。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。



特派員が勝手に調査！ 西臼杵のグッドポイント

...特派員とは西臼杵支庁の若手職員による広報特殊部隊である...

天孫降臨の地を巡るシリーズ 【第3回 祖母山編】

皆さんは「天孫降臨」の神話をご存じでしょうか。高千穂は天孫降臨の地として有名です。ニニギノミコトが高天原から中つ国に降り立った場所が、“高千穂”だと伝承されています。第3回目は、伝承地のひとつとされている「祖母山」です。宮崎県でも最高峰の山で、熊本・大分両県にまたがる位置に属しています。

太古の昔、天孫ニニギノミコトは高千穂の祖母山に降り立ちました。

祖母山は宮崎県、熊本県、大分県に連なる祖母連山の一つです。神武天皇のおばあちゃんにあたる豊玉姫（トヨタマヒメ）がこの山に住んでいると言われていて、この山から神武天皇の東征を助けたという伝説があることから、「おばあちゃんの山」という意味で「祖母山」と呼ばれています。

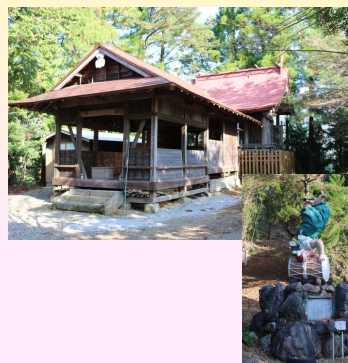
もともと豊玉姫は、海のはるか彼方にある海神（ワダツミ）が治める国のお姫様でした。宮殿にやってきた山幸彦と恋に落ちて、本土に渡り子供を産みます。日南市にある鵜戸神宮は豊玉姫が出産した場所と言われています。豊玉姫は、山幸彦と喧嘩をして海神の国に帰ってしまいます。（喧嘩の理由は、10月号で紹介したイザナギとイザナミの喧嘩別れとほとんど同じです）彼女が、その後どのような神話的な経緯を経て祖母山に移り住むに至ったのかはわかりませんが、山に海の女神を祀っているのはなんだか不思議ですね。

また次のような伝説も残っています。祖母山を住处とする大蛇が人間に姿を変えて麓に住む娘と交際し、子供を産みました。この子供は大神惟基（おおがこれもと）と言い、かつての豊後国を統治した武将です。その彼の長男が高千穂太郎政次で、養子となって高千穂の武将になりました。以降、高千穂太郎の子孫が「三田井氏」として数百年に渡り高千穂を治めることとなります。この伝説に登場する大蛇は祖母嶽大明神の化身だと言われています。



△祖母嶽神社

【住所】高千穂町五ヶ所1662



△鉾(ほこ)神社

【住所】高千穂町上岩戸1456

▽祖母山頂の祠



さて、祖母山は高千穂八十八社の一つで、社（やしろ）自体は存在しませんが、山頂に豊玉姫を祀る祠が残されています。また「祖母の八方八社」あるいは「八王神」と言われるように、宮崎、熊本、大分の三県に渡って八社の下宮が存在していました。宮崎県側では、高千穂町五ヶ所に鎮座する「祖母嶽神社」や、上岩戸に鎮座する「鉾(ほこ)神社」などがそれにあたります。このことから、祖母連山を中心に非常に広範囲にわたって祖母山信仰が広がっていたことがうかがえます。

『日本書紀』は天孫降臨の場所として「二上山」「くしふる山」「祖母山」を挙げています。それらを全3回にわたって紹介してきましたが、いかがだったでしょうか。今回のシリーズがきっかけで、少しでも高千穂の神話に興味をもていただければ嬉しいです。高千穂という土地はとても特別な場所です。この町で神話の奥深さを味わってみませんか？

※11月号で詠んだ短歌の中で「千早降る」の部分を「千早振る」の表記に、訂正させていただきます。

高千穂町にGOKOKUオープン！神あかりのイベントも実施中です！

11月3日（木）、高千穂町の神殿通りに外国人観光客にも対応する飲食店「Cafe&Buffet GOKOKU」がオープンしました。

高千穂の自然に育まれた野菜やお肉を使って、家庭の味を豊富なメニューで提供。ビュッフェスタイルで楽しむことができます。

観光案内カウンターも併設し、高千穂の観光客はいつでも利用できます。

また、高千穂峡では「神都高千穂神あかり」のイベントが開催されています。期間限定で真名井の滝周辺を、LED照明を使って幻想的に照らし出し、滝や柱状節理がピンクやブルーなど色が変化する景色を楽しむことができます。（※開催は来年1月10日まで）



▽ 好評のGOKOKUビュッフェ

【GOKOKUランチ料金】
大人…12000円
子ども…10000円
60歳以上…10000円
※未就学児は無料。



△ 真名井の滝を照らす色の変化が楽しめます。

西臼杵地域では紅葉が見頃を迎えました！

西臼杵では紅葉の見頃を迎えました。高千穂峡をはじめ、3町には多くの紅葉スポットがあります。日之影の見立溪谷や五ヶ瀬町の白滝でも、美しい景色が広がり、高千穂町の二上神社でもイチョウの絨毯を楽しむことが出来ました。

紅葉の時期に観光にお越しの際は、ぜひ西臼杵の自然の美しさにふれてください。



◇白滝（五ヶ瀬町）



◇見立溪谷（日之影町）



◇二上神社（高千穂町）

本格的な神楽の時期が到来！



西臼杵では夜神楽がはじまりました。秋の収穫への感謝や春の豊穡を祈り、夜を徹して神楽を奉納する伝統行事は、世界農業遺産の登録に際しても大きく評価されました。



◇下永の内（高千穂町）の夜神楽

ユネスコエコパーク国内推薦決定記念シンポジウムが開かれました



11月26日（土）に、大分県豊後大野市でユネスコエコパークの国内推薦決定を受けたシンポジウムが開催されました。

当日は、祖母・傾・大崩の各地域で活動されている方々が集まりパネルディスカッションが行われ、今後も登録を目指して頑張っていくことが確認されました。



△横断幕を掲げる関係者

世界農業遺産フォトコンテストにご応募ください



世界農業遺産に認定された高千穂郷・椎葉山地域を舞台に、フォトコンテストを実施しています。スマートフォンで撮影した写真も応募できます。

入選者には賞金等が贈られ、応募は平成29年1月末までです。日常の風景を撮影した写真など、お気軽にご応募ください。

△応募方法についてはQRコードをご確認ください

*高千穂郷通信についてのご感想や、掲載してほしいイベント・取組みなどがありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵支庁 検索 Facebookページ西臼杵支庁「ウキウキ！好き好き！ニシウスキ！」更新中！

